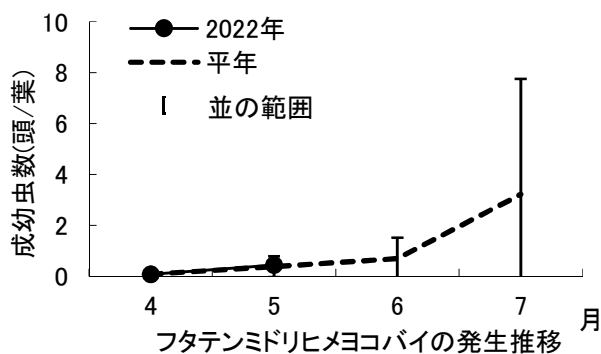


作物	オクラ	地域	宮古群島
病害虫名	① フタテンミドリヒメヨコバイ		
調査結果	5 月の発生量 (平年比)	並	
予報	5 月からの増減傾向	↗	
	6 月の発生量 (平年比)	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↗)	

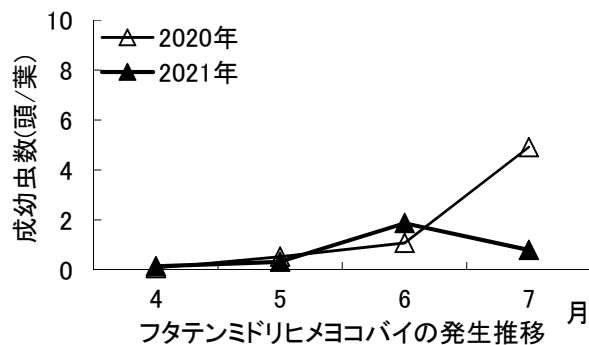


調査結果

今期と平年の推移



過去2年間の推移



発生ほ場率 : 60.0% (平年値 : 63.6%)

防除のポイント


- ・多発すると被害葉は黄変萎縮するので、葉裏を観察し、早期発見・防除に努める。



幼虫



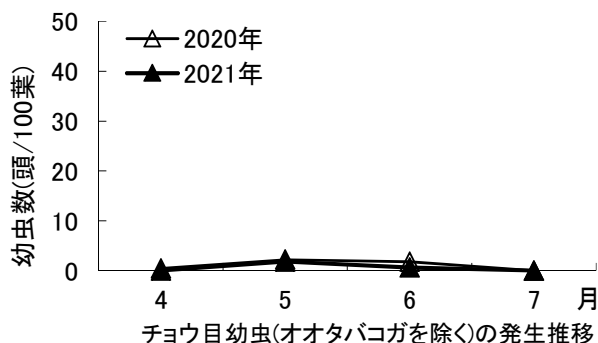
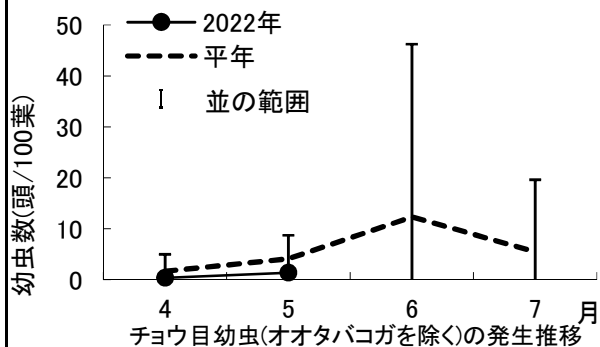
被害葉

作物	オクラ	地域	宮古群島
病害虫名	② チョウ目幼虫(オオタバコガを除く)		 <p>ワタノメイガ</p>
調査結果	5 月の発生量 (平年比)	並	
予報	5 月からの増減傾向	↗	
	6 月の発生量 (平年比)	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↗)	

調査結果

今期と平年の推移

過去 2 年間の推移



発生ほ場率 : 40.0% (平年値 : 40.9%)

発生種 : ワタノメイガ、台湾キドクガ、ハスモンヨトウ、ワタアカキリバ

防除のポイント

- ・発生密度が低い場合は、捕殺が有効である。
- ・葉裏の幼虫に対しては薬剤効果が低減するので、若齢幼虫期のかすり状被害を発見したら、速やかに薬剤を散布する。

